【日野市】

5年間で4万世帯！「ふだん着でCO_2をへらそう宣言」

日野市では、日々の暮らしを見直し、無理なくできる範囲で省エネに取り組む、「ふだん着でCO_2をへらそう宣言事業」を行っています。学生や市民のボランティアからなる「支援隊」は、市内の住宅や企業などを自転車で訪問して協力を呼びかけており、5年間で約4万世帯もの市民から協力の宣言が寄せられています。

パッションフルーツでも楽しめる緑のカーテン

市をあげて緑のカーテンを推奨している日野市では、緑のカーテンで一般的なゴーヤではなく、果実も楽しめるパッションフルーツや、へちま、ひょうたんの苗を配布しています。
今年は、多摩動物公園55周年と日野市50周年を記念した式典の中で、お手本となる緑のカーテンや、それにまつわるユニークな取り組みを表彰し紹介しました。

エコキャラ「エコクマ」と「エコアラ」の全国進出！

「ふだん着でCO_2をへらそう宣言事業」のマスコットキャラクター、シロクマの「エコクマ」とコアラの「エコアラ」は、市民に省エネ・エコを広めるために活躍しています。また広く取り組みを知ってもらうために、全国で開催されるご当地キャライベントに出場し、市内だけでなく、全国にも日野市の活動をアピールしています。